

佐渡金銀山 世界遺産



佐渡を世界遺産に

登録推進県民会議

2019年度総会

黄金の島の歴史を、
未来に引き継ぐために。

2019年
6月2日(日)

14:00~16:00(開場13:00)

朱鷺メッセ 4F マリンホール

(新潟市中央区万代島6-1)

定員**300**名

入場
無料

(事前に参加申込みをお願いします。申込み方法は裏面を御覧ください。)

プログラム

◆佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議 総会

◆記念講演

「世界文化遺産の思想と近年の登録状況」

講師 **西村 幸夫**氏

(神戸芸術工科大学大学院 教授)

つるしざんざんおたきまほ
鶴子銀山大滝間歩(坑道)
撮影:西山芳一

主催 佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議

参加申込
お問合せ

新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室

Tel 025-280-5726 ホームページ <https://www.sado-goldmine.jp/>

Fax 025-280-5764 E-mail ngt500080@pref.niigata.lg.jp



手話通訳・要約筆記あり



いざいざ県民カレッジ登録講座



文化ふっつり新潟!

世界遺産とは

自然と人類によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきた、人類共通のかけがえのない宝物です。戦争、自然災害、環境汚染などにより危機にさらされているものも含まれ、国際協力を通じた保護の下に国境を越えて世界の全ての人々が次世代に残していくべき、「顕著な普遍的価値(OUV: Outstanding Universal Value)」を備えたものです。

世界遺産には、「文化遺産」、「自然遺産」、それら両方の価値を兼ね備えている「複合遺産」があり、2018年7月末現在、1,092件(うち文化遺産845件)が登録されています。

「顕著な普遍的価値」とは

世界遺産として登録されるための基準で、「国家間の境界を超越し、人類全体にとって現代及び将来世代に共通した重要性を持つような、傑出した文化的な意義及び／又は自然的な価値」と定義されています。(ユネスコ世界遺産センター「世界遺産条約履行のための作業指針」より)

「**金を中心とする佐渡鉱山の遺産群**」は、機械化以前から現代までの多様な金生産技術と、それに適応した社会組織を示す物証(遺跡や建造物など)が一つの島の中にまとまって残されています。このような長期にわたる金生産の展開に関わった技術と人の歴史を示す鉱山は、東アジアでは類例がなく世界的にも稀有なものであり、世界遺産として十分な価値を持っていると考えています。

記念講演「世界文化遺産の思想と近年の登録状況」

にし むら ゆき お
講師 **西村 幸夫 氏**

日本イコモス国内委員会前委員長
佐渡金銀山世界文化遺産学術委員会委員
専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。
工学博士。東京大学名誉教授。
2018年4月から神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究機構 機構長・教授。

【お申し込みについて】

参加御希望の方は、電話、電子メール、FAX、郵送のいずれかにてお申込みください。

- ▶電話又は電子メールの場合は、「参加申込書」の項目を御連絡ください。
- ▶FAX又は郵送の場合は、「参加申込書」に必要事項を御記入のうえお送りください。

※入場整理券等の発行はありません。

朱鷺メッセ

【申込締切】

2019年5月24日(金)

【お問い合わせ・お申し込み先】

新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室
〒950-8570 新潟県新潟市中央区新光町4-1

Tel 025-280-5726

Fax 025-280-5764

E-mail ngt500080@pref.niigata.lg.jp

会場
アクセス

新潟駅(万代口から) 路線バス(佐渡汽船行 朱鷺メッセ下車):約15分
タクシー:約5分
徒歩:約25分
自動車:北陸自動車道 新潟西IC(新潟バイパス経由 約12km) 約20分

新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室 行 Fax 025-280-5764

佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議 2019年度総会 参加申込書

複数名での参加を希望される場合は、代表者の御名前と、代表者を含む参加人数を御記入ください。

ふりがな		参加人数	名
御名前 (企業・団体名)			
住所 (市区町村名まで)	都道 府県		市区 町村
電話番号			

御記入いただきました個人情報は、本事業の実施目的以外には使用しません。